

新型コロナウイルス 感染症緊急対策

令和2年 第4回（8月）臨時会 –補正予算対応分–
山陽小野田市

【概要】

新型コロナウイルス感染症への対応を進めるにあたり、「新たな日常」に必要な情報通信基盤の整備が急務となっていること等を受け、国の2次補正予算において、光ファイバ整備推進事業(国庫補助事業)に関連する予算が大幅に増額されることとなりました。

このたびの補正予算は、本市において唯一学校区全域が光ファイバ未整備であった厚陽地区に対し、国の補助事業を活用する形で光ファイバ網を整備し、未整備地域の解消を図ることを目的とするものです。

【対策内容】

(1) 予算規模

58,100千円

(2) 事業内容

厚陽地区における光ファイバ整備事業に対する補助金の支出

厚陽地区における光ファイバ整備の推進 (高度無線環境整備推進事業補助金)

<予算額>
58,100千円

事業概要

【目的】

新型コロナウイルス感染症への対応を進めるため、市内全域において「新たな日常」に必要な情報通信基盤を整備することを目的とし、現在は未整備である厚陽地区において、光ファイバの整備を行う電気通信事業者に対して補助金を支出することで事業の推進を図ります。

<補助対象>

民間電気通信事業者



<要件>

市が作成する厚陽地区への光ファイバ整備計画に基づき、国の補助金を活用して当該地区への光ファイバ整備を行うこと



■財源:無線システム普及支援事業費等補助金(総務省)を活用



【担当課】企画課 (☎0836-82-1130)